

県央農業振興会議新潟米振興部会（新潟県弥彦村）

R3補正
R4当初

18

背景・課題

弥彦村では、地域ブランド「伊彌彦米^{いやひこまい}」の栽培において、環境負荷の低減に取り組んでいるが、化学農薬・化学肥料を使用しない栽培では、除草作業負荷軽減や有機質肥料の効果的な活用方法が課題となっている。

そこで、除草作業の省力化技術を検証し栽培面積の拡大を図るとともに、村における持続可能な循環型農業の確立を目指す。

成果目標と達成状況

○化学農薬及び化学肥料の使用量低減

弥彦村水稻作付面積 788ha

うち栽培期間中化学農薬化学肥料不使用栽培取組面積
現状（R4）5ha 目標（R10）10ha

取組の成果

○乗用除草機を活用した除草体系の検証

除草機による作業を適期に実施することにより、雑草の発生を抑制。機械除草により、作業の省力化、軽労化が図られた。

○化学肥料を使用しない施肥体系の検証

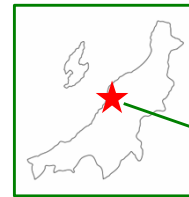
指標となる施肥体系について検証し、慣行栽培の約6～8割の収量を確保、品質は慣行同等。



●乗用除草機実演会
弥彦村において導入（2台）
（除草機：㈱オーレック）



●実証成績検討会
農業者、県、村、JA、農機
事業者による報告検討会



弥彦村

構 成 員

新潟県、弥彦村、JA

品 目

水稻

栽培マニュアル・産地戦略

農業振興・普及（三
条農業普及指導セン
ターからのお知らせ）
－新潟県ホームページ



<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/sanjou-nogyo/1189636243275.html#sota>



●「環境に優しい水稻栽培
の導入マニュアル」

普及に向けた取組

- ・実証ほの設置、研修会などを通じて関係者と検討を重ねてきたが、乗用除草機を活用した除草体系についてはさらなる検証が必要であり、今後も継続して取り組んでいく。
- ・地域における技術の普及と面的拡大を図るために、「環境に優しい水稻栽培の導入マニュアル」を作成。

問い合わせ先

県央農業振興会議新潟米部会 事務局
（新潟県三条地域振興局農業振興部 TEL：0256-36-2259）